



都市部では珍しいお客様

11月の中旬のことです。写真の昆虫を「東中農園」で目撃し撮影しました。写真では、なかなか、本物の美しさを再現できないのは残念ですが、胸部が金属光沢を放つ魅力的な色彩美をご覧ください。

セミに代表されるように、昆虫類の成虫はさほど寿命が長い印象がありません。しかし、意外に多くの昆虫が成虫で越冬します。また、成虫の姿で過ごす期間が1年以上に渡る仲間も少なくありません。冬本番を迎えて身近に昆虫の姿を目撃することも少なくなりましたが、東中学校の周囲を丹念に探してみれば、越冬準備に入った昆虫たちの姿を見つけられそうです。今回紹介した昆虫も、成虫で冬越しする仲間の一つです。その名前を「スジアオゴミムシ」といいます。この虫は、漫画家の「手塚 治」氏が興味を持っていたオサムシに近い仲間です。



海の教室についてまとめよう

「海の教室」で行った学習については、一人ひとりがA4版の用紙にまとめることになります。例えグループで行った同じ学習内容でも、まとめに関しては自分一人で行うようにしてください。学習をまとめるにあたり、いくつかのヒントや注意点を記しておきますので、よく読んで参考にしてみてください。

最も重要なこと	自分で考え、自分でまとめる ・仲間と同じ学習課題だとしても、視点を変えたりするなどして、自分の特徴を出せると良いでしょう。 ・報告内容を分担してまとめてみるのも良い方法です。
参考にするもの	2005年度 東中 海の教室 学習の成果まとめ集 を参考にする ・この冊子は、2.3年生は昨年配付済みです。1年生は教室に置いてあります。冊子を見て、まとめ方の参考にしてください。 ・まとめ方については、最低限この程度までのレベルを維持してください。
工夫のヒント	自分の特徴を出す ・まとめる際に、自分だけの、自分なりの資料がそろえられれば最高です。 ・絵・図・グラフ・表・写真などを活用すると見やすくなります。 ・まとめ用紙はA4版と小さいので、一番伝えたい内容に絞ることも大切です。

せっかく行った海の学習です。学習のまとめは、次のステップへつながりますので、しっかり取り組むようにしてください。まとめ方について分からないことがあるなら「わかば担任」に声をかけてください。そのような場合に備えて「わかば担任」は存在しています。必ず力になってくれますので、ぜひ、相談してみてください。充実した「海の教室」まとめを期待しています。なお、まとめた用紙は全校生徒分を、2月に開催が予定されている「わかばアカデミア」に掲示しようと考えています。

